

<メルマガ用>シニア会の解散に当たり

会長 鈿菱英明

新年あけましておめでとうございます。
皆様にとって輝かしい一年となりますようお祝い申し上げます。

さて、すでにご案内のとおり、2024年12月31日をもって海外旅行業界関西シニア会は解散しました。

振り返れば、1990年2月13日、大阪ターミナルホテルで設立総会を参加者63名にて開催し、初年度の会員は103名でスタートを切りました。会員は増え続け、200名を超えた年もありましたが、2024年12月の会員数は107名でした。

2024年12月2日には旧大阪ターミナルホテル、現在のグランヴィアホテル大阪にてフェアウェルパーティを開催し、61名が参加されました。冒頭の会長挨拶では、初代会長の松添壮さんの言葉「人生で最も大切なこと、それは如何に楽しむか」と会報創刊号に書かれたことをご紹介します、私からは「一つの終わりは始まりでもある」と申し上げました。久しぶりに元気なお姿を見せられた石川淑英前々会長によるご挨拶と乾杯の音頭で賑やかに始まり、石田由美さんの“アロハ・オエ”の曲でのフラには思わず涙が出てきました。



これまでの35年間の活動を支えて頂いた会員ならびに、運営委員の皆様には感謝と御礼を申し上げます。12月の同好会の活動を終えた現在、シニア会は解散しますが、同好会によっては形を変え存続します。まさに、『終わりは始まり』で、長年の会の活動が形を変え続けば何よりです。

最後に、最終年度の収支報告にて記載しました剰余金60,716円は石川県能登半島地震災害義援金に寄付させていただきました。ホームページは2025年7月10日頃に閉鎖しますので、記録など残したい方は閲覧頂ければ幸いです。存続する同好会情報もメルマガジンにてご確認ください。

それでは、今後ますますご活躍いただくよう念じながら最後のご挨拶とさせていただきます。大変お世話になり、有難うございました。